



日本労働組合総連合会  
山梨県連合会 (略称 連合山梨)

No.332 2019.2.6

次の飛躍へ 確かな一歩を

# れんごう

## YAMANASHI

クラシノ  
ソコアゲ  
応援団!

### 「クラシノソコアゲ応援団! RENGOKAMPAIN」第4弾

1 30 WED

### Action36 働きすぎていませんか? 駅頭チラシ配布、街宣行動を実施

連合山梨は、1月30日「2019春の政策・制度実現」「組織拡大」「労働相談」及び36協定の周知に向け甲府駅頭においてチラシ入りティッシュ配布活動を実施しました。

連合は、「クラシノソコアゲ応援団! RENGOKAMPAIN」第4弾の取り組みとして、働き方改革関連法の施行を視野に、今まで以上に暮らしの「底上げ」に対する国民の認識を高め、「働く人が報われる社会」の実現を念頭においた取り組みを展開しています。

また、2019春季生活闘争方針においても、「春季生活闘争」と「政策・制度実現の取り組み」を運動の両輪として、すべての労働者を対象



にした生活改善・格差是正の運動を進めて行くこととしています。

同時に、3地域協議会による全県下での街宣行動を実施し、広く県民に周知していくこととします。

2月6日(水)～8日(金)には、全国一斉労働相談が実施されます。

### 働くことを軸とする安心社会の実現に 向けた連合山梨の主要な取り組み

- ① 企業間における公正・適正な取引関係の確立
- ② あらゆるハラスメント対策の法制化と差別禁止
- ③ 子ども・子育て支援の充実と待機児童の解消等の財源確保
- ④ 教育の機会均等実現に向けた教育の無償化・奨学金の拡充

### 山梨県知事選挙・甲府市長選挙

#### 組合員の皆様のこれまでの 取り組みに感謝申し上げます

山梨県知事選挙につきましては大変厳しい結果となりました。「県民による県民のための政治の実現」を求める私たちの主張は決して間違っていなかったと考えておりますが、選挙結果については厳粛に受け止めざるを得ません。

また、甲府市長選挙ではひぐち雄一氏の再選を果たすことが出来ました。

連合山梨として今回の選挙結果をしっかりと分析・反省し、今後の統一地方選挙、参議院選挙に向けた取り組みを進めていきます。

#### 【山梨県知事選挙結果】

投票率 57.93%

投票総数 401,447

後藤ひとし 166,666票 次点

長崎幸太郎 198,047票 当選

米長 晴信 17,198票

花田 仁 16,467票

#### 【甲府市長選挙結果】

投票率 52.48%

投票総数 81,103

✳ ひぐち雄一 71,191票 当選

野尻 正樹 7,908票

〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目7-17 労農福祉センター内  
TEL.055-228-0050 FAX.055-222-1189

URL: <http://yamanashi.jtuc-rengo.jp/>  
E-mail: [info@yamanashi.jtuc-rengo.jp](mailto:info@yamanashi.jtuc-rengo.jp)

発行人 窪田 清

Facebook  
いいねしてね!

連合本部フェイスブック



連合山梨ホームページ



県産材利用促進



もりかみくん

# 連合山梨 2019春季生活闘争(要旨)

連合山梨第15回執行委員会 (2019年1月16日)

連合山梨は1月16日に開催した第15回執行委員会において闘争委員会を確立するとともに、「2019春季生活闘争方針」を決定しました。今後は組織の総力をあげて取り組みを進めていきます。

## スローガン

～今こそブレイクスルー！  
すべての労働者の処遇改善と働き方の見直し～

### I 取り巻く情勢(略)

### II 取り組みの基本的考え方

#### 1. 連合山梨の基本的考え方

これまで5年連続して賃金の引き上げを獲得してきたが、高まる企業の将来不安に加えて税負担の増加や年金・医療など社会保険料等の負担増により、企業業績に対する労働分配率や勤労者の可処分所得は減少を続けている。

このような状況を打開し、地域経済を発展させていくためには、何よりも賃上げによる個人消費の喚起と拡大が必要であることから、連合山梨は引き続きすべての働くものの処遇の改善に向けて月例賃金にこだわった取り組みを図っていくこととする。

一方で、今期春季生活闘争において連合本部は、「企業規模間格差」「雇用形態間格差」「男女格差」の3つの格差是正を中心とした早期の解消が必要であると訴えている。

2018闘争の結果において中小組合が大手組合の賃上げ率を超えるなど、大手追従、大手準拠などの構造を転換する成果も一定程度浸透し、格差是正に向けた動きが顕著とはなったが、地方や中小・地場にまで波及しているとは言いがたいと捉えている。

そのうえで、中小企業や非正規労働者の賃金を「働きの価値に見合った水準」へと引き上げていくため、賃金水準を追求する闘争を強化していくことが必要であり、2019闘争はその足がかりとなる年と位置づけるとともに、春季生活闘争の形を再構築していくこととし、その具体的内容は2020闘争を視野に検討を深めていくこととしている。

連合山梨は2019闘争における基本方針として賃金の上げ幅のみならず、めざすべき賃金水準への到達を求めた組み立てを行って闘っていくこととし、賃金の絶対値にこだわった闘いを展開していくこととする。

各構成組織においては、まずはしっかりと賃金実態の把握を行うとともに、産別の持つ特性や状況を考慮したうえで現在の賃金水準が「最低到達水準」をクリアしているかの確認・判断を行い、「到達水準目標」を設定し、その実現に向けた方針の組み立てを行っていく。

また、到達に向けた不足分を2019闘争で解消することを基本としつつ、その乖離が大きい場合は到達までの時間軸を設定するとともに、県内全体への影響を考慮した要求組み立てを行っていくこととする。

一方で、県内企業数の99%を占める中小・零細企業における人材不足や人件費の高騰も企業経営の観点から無視出来ない課題となりつつあるが、社員のモチベーション維持や転職の防止、優秀な人材の確保は今後の経営戦略における重要なテーマであることから、生産性向上に向けた労使による真摯な議論と相互理解に向けた努力を行っていく必要がある。

また、山梨労働局と県、経済団体と連合が中心となって創り上げた、「やまなし働き方改革共同宣言」に基づいた雇用関係助成金等の活用を進めるなど、企業のインセンティブを維持するための積極的な取り組みも求めている。

さらに、長時間労働や過労死防止の観点にたった取り組み強化を進めるとともに、人への投資・人材の活用を積極的に進め、経済の好循環に向けた先行投資と位置づけた取り組みを展開していく。

### III 具体的取り組み

#### 1. 取り組みの3本の柱

連合山梨は、連合本部の基本的考え方に基づき、①情報の共有化による構成産別の主体的な賃上げ交渉を後押しする取り組みの展開、②中小・地場産業の共闘強化と連合山梨との連携強化、③「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」の取り組みと連動した世論喚起を3本の柱として定め、地方からの要求実現の運動を積極的に進めていく。

#### 2. 「大手追従・大手準拠などの構造を転換する取り組み」の継続

中小との賃上げ率の乖離はこれまでの2年間において一定程度縮小させることが出来たが、長年の賃上げ格差の積み重ねによる格差は依然として大きなままとなっている。連合山梨は、引き続きすべての労働組合が要求を行うことを目指し、「最低到達水準」の把握や「到達水準目標」設定などを含め、中小共闘センターと連携し、規模間格差・雇用形態間の格差是正に向けて取り組む。

#### 3. 「すべての労働者の立場にたった働き方」実現への取り組み

昨年の第196回国会における「働き方改革関連法案」の成立を受け、2019春季生活闘争においては改正法施行を目前に控えた取組みとなることから、法令順守は当然として法律内容は最低水準との認識のうえで、これを上回る労働条件を追求すると共に、その実現を目指していくこととする。また、企業規模や業種による適用除外、免除・猶予といった項目についても出来る限りの実現を求めていく。

#### 4. 賃上げの取り組み

すべての組合が月例賃金にこだわった取組みをすすめていくが、特に本年は従来以上に「賃金水準」を追求し、賃金の絶対値にこだわった闘いを展開する。各構成組織は賃金に対する「到達目標水準」を設定し、その獲得に向けた闘いを進めることを基本とするが、構成組織の諸事情を勘案し賃金の2%以上の賃上げ(定期昇給を含めて4%以上)を念頭に置いた目標設定を行う。

##### (1) 月例賃金

- ①すべての組合は月例賃金にこだわり、賃金の引き上げを目指す
- ②要求の組み立ては定期昇給相当分を確保したうえで各月賃金の「到達目標」の実現を目指す
- ③賃金水準の追求にこだわり、最低到達水準の確保を行う
- ④賃金制度未整備の組合は制度の確立・整備に向けた取り組みを強化する。
- ⑤必要に応じ連合山梨や連合本部との連携を図り総がかりでの取り組みを行う。

##### (2) 規模間格差の是正

- ①中小企業の経営基盤の安定とそこで働く労働者の労働条件の向上を目指す
- ②賃金の絶対値を重視した月例賃金の引き上げに向け自組合の賃金を把握する
- ③中小組合は賃金カーブ維持分を確保した上で、社会横断的水準を確保するための指標(下記枠組み参照)との比較を行い、そのうえで水準到達に必要な額を加えた総額での賃金引上げを求める

#### 社会横断的水準を確保するための指標

##### ○指標-1 月例賃金の試算 (300人未満規模・平均)

- ・2018「地域ミニマム運動」  
集計データ (39.6歳、14.2年) 254,847円 (前年 252,791円)
- ・2018中小共闘集計 (加重 30.7万人) 247,688円 (前年 251,141円)  
(単純 3,114組合) 239,864円 (前年 240,593円)

##### ○指標-2 連合全体の月例賃金 (2018「賃金・一時金・退職金調査」速報値より)

<生産・事務技術労働者計 (所定内賃金)> (単位:円)

分類	30歳		35歳	
	平均	中位数	平均	中位数
主要組合	271,690	269,200	311,813	309,300
登録組合	259,788	258,102	296,724	294,400

##### ○指標-3 2018「地域ミニマム運動」集計における年齢別最低保証賃金の目標値

- (300人未満・第1四分位)
- ・30歳: 202,500円 (前年 199,900円)
- ・35歳: 213,600円 (前年 213,700円)

- ④賃金実態が把握できないなどの事情がある場合は下表による引き上げ要求を設定する。
- ⑤連合山梨中小対策委員会による交渉経過の把握と進捗状況に応じた対応策の検討。



賃金実態が把握できないなどの事情がある場合

- 連合加盟中小組合の平均賃金水準(約25万円)と賃金カーブ維持をベースに組み立てる
  - 連合加盟平均賃金水準(約30万円)との格差を解消するため必要な額を加えて要求する
- 連合加盟組合平均賃金2%相当額との差額を上乗せした金額(6,000円)を賃上げ目標  
賃金カーブ維持分4,500円を加え、総額10,500円以上を目安に引き上げを求める

**(3) 雇用形態間格差の是正**

- ①高卒初任給との均等待遇を重視し、時給1,050円を確保する
- ②すでに1,050円超の場合は正社員との均等待遇の観点から改善を求める
- ③都道府県別リビングウエッジを上回る水準を目指して取り組む
- ④昇給ルールの導入・明確化の取組みを強化する
- ⑤昇給ルールが確立している場合は「働きの価値に見合った水準」を追求する

**(4) その他の取組み**

- ①男女間格差の是正 (男女別賃金実態の把握、女性活躍推進法としての取組み強化)
- ②企業内最低賃金及び初任給 (要求し協定化を進める、適用労働者の拡大を進める)
- ③一時金の確保 (月例賃金の引き上げにこだわりつつ年収確保の観点を含める)
- ④賃金実態の把握による格差是正を念頭にした自主・自立的な交渉力の強化を図る

**5. 運動の両輪としての「政策・制度実現」に向けた取組み**

- ①企業間における公正・適正な取引関係の確立
- ②税による所得再配分機能の強化に向けた取組み
- ③あらゆるハラスメント対策の法制化と差別禁止に向けた取組み
- ④医療・介護・保育サービスの人材確保に向けた取組み
- ⑤子ども・子育て支援の充実と財源確保の取組み
- ⑥教育の機会均等実現に向けた教育の無償化・奨学金の拡充

**IV 闘いの進め方**

1. 連合山梨は本日の第15回執行委員会において、萩原会長を本部長とする連合山梨闘争委員会を設置するとともに、本執行委員会を第1回闘争委員会として本格的な春闘への取組みを開始する。
2. 県内が交渉組合となる中小・地場を中心とした構成組織を積極的に支援するため、連合山梨中小対策委員会に「中小共闘センター」を設置し、闘争期間中の限定的な共闘機関として対象産別で構成された委員を中心に情報交換・地域共闘などに努め、交渉力強化を図る。
3. 春闘要求書は原則として2月末まで、遅くとも3月末までには提出する。なお、前段交渉を強化し、回答・妥結については原則として3月、遅くとも4月内決着を目指した交渉を展開する。

- ※3月を中小・地場組合の解決促進のヤマ場と設定し、早期妥結を進める取組みを強化する。
4. すべての構成組織は賃金の絶対値にこだわり、賃金実態の把握に基づく「最低到達水準」のクリアを目指すとともに、産別の設定した「到達目標水準」に向けた闘争強化を進める。
  5. 雇用形態間格差の是正に向けてすべての働くものの処遇改善と均等待遇を目指して闘争を展開することとし、非正規・パートなどに対する取組みを強化することとし、構成組織はその機能を最大限発揮して取り組む。
  6. 中小共闘センターは連合リビングウエッジにて示された地域ミニマム水準が地域の中小・地場組合の交渉の指標として機能するよう対象産別と連携し、情報提供や意見交換を行うなど情報の共有化を図り格差是正に向けて取り組む。
  7. 官公労働者の取組みについては労働法の適用外となる雇用者の労働条件課題に積極的に取組むとともに、官公部門連絡会を中心にすべての働くものの処遇改善に向け、官民労組が連携した行動を展開していく。
  8. 連合山梨は春季生活闘争に対する意識を高める行動として学習会や決起集会を開催するとともに、中央行動への積極的参加や36(サブロクの日)を記念日とする「Action36」の取組みによる36協定の周知と徹底の呼びかけを行うなど要求実現に向けた行動を積極的に展開していく。

**V 主な行動について**

月日	行動内容
1月16日(水)	連合山梨第15回執行委員会 ★第1回闘争委員会
2月6日(水)	連合山梨第16回執行委員会 ★第2回闘争委員会 ★春闘セミナー&闘争開始宣言集会(県立図書館)
3月6日(水)	連合山梨第17回執行委員会 ★第3回闘争委員会 2019春季生活闘争総決起集会(よっちゃばれ広場)
2月下旬	山梨労働局・経済団体要請行動
3月下旬	中小共闘センター・組織拡大委員会合同主要駅頭行動 連合山梨 構成組織訪問活動 《3月～5月 連合山梨対話月間》
4月10日(水)	連合山梨第18回執行委員会 ★第4回闘争委員会
5月8日(水)	連合山梨第19回執行委員会 ★第5回闘争委員会

12  
14  
FRI**2018秋「地域フォーラム」を開催**

連合山梨は2018年12月14日、山梨県経営者協会との共催にて4回目となる「地域フォーラム」を県内労使約100名の参加において甲府富士屋ホテルにて開催しました。

連合は2015年の春季生活闘争以降、広く国民や地域を巻き込んだ「開かれた春闘」を目指し、地場産業の発展や活性化を進め、地域の中小企業が元気になることがそこに働くものの処遇改善につながるという観点から実施してきました。

また、健全で自立した良好な労使関係の確立や労働組合の必要性についても認識していただく機会として組織拡大を意識した取組みとしての側面も持ち合わせています。

今回は、昨年6月29日の通常国会において成立した「働き方改革関連法案」が本年4月の施行を目前にしていることから、「働き方改革関連法案 施行直前実務対策セミナー」と題し、県内労使間においてしっかりと法案の主旨や変更点などについて確認を図っていくことを目的として開催しました。

講師として中山・男澤法律事務所の高仲幸雄弁護士をお招きし、実務対策についての講演を頂きました。その中で「法案の内容を表面的に捉えないことが重要であり、企業を萎縮させるのではなく、前向きに取り組むことで優秀な人材確保も可能となる」「社員の労働時間をしっかりと把握し問題点を洗い出すことで課題解決や生産性の向上につながっていく」など、法案をポジティブに捉え労使の協力で企業の発展を目指していくことが重要とお話を頂き、より深く理解を進めることができました。



1  
7  
MON

# 連合山梨2019新春交歓会を開催

## 選挙イヤーとなる重要な1年

### 2019春季生活闘争・統一地方選挙、参議院選挙の勝利 に向け全力で取り組もう!



連合山梨は1月7日(月)岡島ローヤル会館において構成組織ならびに後藤知事、樋口甲府市長、中島衆議院議員、宮沢参議院議員、輿石前参議院副議長、経営者協会などのご来賓の参加の下、約250名の参加にて2019新春交歓会を開催しました。

主催者を代表して萩原会長より、「働くものを取りまく環境は景気回復による企業収益が拡大する一方で、地域の中小企業などにはまだその恩恵が届いていない、また、労働分配率も上がらない現状では景気回復を実感することは出来ていない」その上で、「私たち生活者が豊かで安心して暮らせる社会を実現するためには政治を変えていく必要があります、来る各種選挙での連合山梨推薦候補はもちろん、考えを同じくする仲間を多く作り出していくことが大切」と訴え、2019春季生活闘争とあわせ組織の総力をあげて全力で取り組んでいこうと訴えました。

各団体の紹介、あいさつ、懇親の後、久保寺会長代行の「団結ガンパロー」で新年のスタートを切りました。

# 山梨退職連合

1  
23  
WED

# 新年互礼会を開催

山梨退職連合は1月23日(水) 労農センター5階ホールにおいて2019年度新年互礼会を開催しました。

主催者を代表して加藤秀八会長より「長期化する安倍政権においては、大企業を中心とした利権と忖度の政治が続いている。年金生活者や現役世代に対する安心安全はこのままでは保っていくことが出来ない。来る各種選挙に対して退職者と現職がしっかりと協力し勝利に向けて全力で取り組もう」との強い決意を示しました。



山梨退職連合は、組織拡大や政策提言に力を入れることとし、大切な予算についても儉約に努めながら、この1年間の活動をしっかりと進めて行きます。

第11回 連合・ILEC



どなたでも応募できます!

# 幸せさがし文化展

働く仲間とその家族の公募展

俳句・川柳の部  
連合大賞・ILEC大賞 各5万円ほか

絵画・写真・書道の部  
連合大賞・ILEC大賞 各10万円ほか

作品募集 募集期間 2019年 2月1日~5月31日

詳細は、Webサイトへ...  
幸せさがし文化展 検索

